年間授業計画　新様式例

立川　　高等学校 令和５年度（１・２学年用）　　教科　家庭科　科目　家庭基礎

教　科：　家庭科　　科　目：　家庭基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　B　組

教科担当者：　(A組：片岡知子・都築洋子)　(B組：片岡知子・都築洋子

使用教科書：　(　実教　図説　家庭基礎　)

教科　家庭科　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　人の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭・社会との関わり、消費や環境について理解・技能の習得に努めさせる。

【思考力、判断力、表現力等】　家庭や地域および社会における生活の中から問題を見出し、生涯を見通して生活課題を解決する能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　さまざまな人と協働し、自分や家族、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的態度を養う。

科目　家庭基礎　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭・社会との関わり、消費や環境について理解・技能の習得に努めさせる。	家庭や地域および社会における生活の中から問題を見出し、生涯を見通して生活課題を解決する能力を養う。	さまざまな人と協働し、自分や家族、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名　青年期の自立と家族。家庭 【知識及び技能】 青年期の課題を理解し、家族・家庭生活を取り巻く社会環境について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の意思決定に責任を持ち、家族の一員としての重要性について考える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の自立と家族・家庭について、課題解決に取り組む姿勢を身に着ける。	・指導事項　ライフステージと発達課題 ・教材　教科書、学習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 単元の知識を生かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に生かす学習に向かう態度が高まっているか。	○	○	○	24
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名　消費行動と意思決定 【知識及び技能】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題・消費行動における意思決定や契約の重要性・消費者の保護のしくみについて理解し、生活情報を適切に収集整理できる。 【思考力、判断力、表現力等】 自立した消費者として生活情報を活用し責任ある消費について問題を見いだい解決する力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 消費行動と意思決定について課題の解決に取り組み、生活の充実向上を図るために実践する。	・指導事項　消費生活の現状と課題 ・教材　教科書　学習ノート　視聴覚 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 単元の知識を生かして活用できるか 【思考・判断・表現】 単元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に生かす学習に向かう態度が高まっているか。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		1
3学期	単元名　子どもの生活と保育 【知識及び技能】 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く生活環境、子育て支援についての理解 【思考力、判断力、表現力等】 子どもの健やかな発達のために、親や家族、地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見出し課題解決する力を習得する。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもの生活と保育について、課題解決に取り組み、生活の充実向上を図るために実践する。	・指導事項　子どもの発達　子どもの生活　子どものための社会福祉 ・教材　教科書　学習ノート　視聴覚教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 単元の知識を生かして活用できるか 【思考・判断・表現】 元の内容の重要性を自らで思考・判断・表現できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容を積極的に議論し日常に生かす学習に向かう態度が高まっているか。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
							合計 73